



編集 SEF 事務局
 連絡先 080-8865-0951
 URL <http://sef-jpn.org>

巻頭のことば

理事長 加藤泰一郎



SEF(シニアエキスパートフォーラム)は業界のエキスパート集団です。さまざまな経験・技術・知見を活かして社会に貢献できるよう邁進しております。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

12 月度理事会より (第 252 回 12 月 11 日)

事務局

1. 来期方針検討会の開催 →可決承認	9. 支払調書の状況とマイナンバー収集 →報告了承
2. 第 23 期上期中間決算と中間監査 →可決承認	10. 第 23 期事業成行期末予想 →別途理事会 Web 報告
3. 第 23 期理事会経費の支払い →可決承認	11. 2025 年 2 月度会員交流会の開催 →報告了承
4. 第 24 期年間スケジュール →事務局要請は了解	12. 2024 年 10 月度月次会計報告 →報告了承
5. 正会員の継続 →水嶋・佐賀会員は退会	13. 2024 年 10 月度会員交流会議事録 →報告了承
6. HP リニューアル業務の発注承認 →可決承認	14. 岩崎の理事・事務局長の退任 →報告了承
7. 業務委託契約書 HP リニューアル業務 →可決承認	15. 準会員の入会ー北野誠氏 →報告了承
8. 受託業務計画書 NHE 社ーIWT 社 →可決承認	16. SEF 関係団体 →報告了承

事業報告 (プロジェクト X 部)

専務理事 黒澤東雄

SEF 活動の多様化を促し、結果として SEF 組織の活性化に寄与することを目的に、今年度(4 月)に発足した「プロジェクト X 部」ですが、想い届かず十分な成果は上がっていません。それでも、社会のニーズに答えるべく「水素社会」の普及と実現を目指す「水素バリューチェーン推進協議会」に特別会員として加入して、会員研修会などで得られる有益情報の共有と拡散に努めています。また SEF 内で活動を開始した「生成 AI の活用の会」を後押しして、実務としての「事業テーマ」に発展させることを支援しています。一方、地域社会での貢献として、子供たちに物理・科学の面白さを知ってもらう事を目的に、SEF による「ロボット教室」と協力・提携法人による「廃材を利用した、手作り動くおもちゃ教室」の合体運営を企画している段階です。今後は若いシニアの方々を会員として呼び込むことが出来るような、時代の要請に合致する事業テーマや研究・学びテーマ或いは地域社会的なテーマを追求し会員の若返りにも役立てたいと考えています。今後も会員の皆さんの関心とアイデアで、SEF の活動領域が拡大し活性化に繋がる様、引き続きのご協力をお願いします。

SEF サロン (第 138 回案内)

担当理事 白崎 善宏

《 第 138 回案内 》

- 日時：1 月 20 日(月) 15 時~16 時 30 分
- Zoom によるリモート
- 講師：田口直樹氏(元三菱化学株式会社 (現 三菱ケカル)認定監査室長 兼 グループ RC 担当部長)
- 講演題目：「事故・トラブルをいかにして防止するか」
- 講演概要：資源が乏しい日本は、ものづくりで勝ち残っていかねばならない宿命にある。ものづくりの基本である安全面(労働安全、保安安全、環境安全、品質安全)に関して、海外(欧米等)に比較して
 - 強み:現場(人)が主体的に安全活動に取り組む
 - 課題:上記の強みに頼りすぎ、設備・システムでガードをかけること
 つまり、プロセスリスクアセスメント(PRA)が弱い。強みは更に強くし、課題は克服し事故・トラブルを防止していく必要がある。約 30 年間製造現場での実体験を通して多くの失敗、苦勞から得たこと、伝えておきたい具体的な潜在危険も織り込み、上記の取り組みを紹介したい。

12 月度会員動向

事務局

<p>会員の入退会</p> <p>入会： 準会員 北野誠</p> <p>退会： 正会員 水嶋靖昌、佐賀靖美</p>	<p>12 月末日現在の会員数</p> <p>正会員 : 24 名、 準会員 : 49 名、</p> <p>賛助会員 : 6 社</p>
---	--